

ながおか 市議会だより

第130号

平成13年2月1日発行
編集発行 長岡市議会
電話 39 - 2244



うまくできたかな? ~ 花と緑の教室「ボトルガーデンの楽しみ方」で ~

12月定例会

一般質問に13人が登壇 (P2~ 9)

平成1年度の決算を認定 (P10)

市議会活性化へ向け
議長に答申 ~ 市議会活性化検討委員会 ~ (P12)

12月定例会は、12月12日から21日までの10日間の会期で開かれました。この定例会では、13人の議員が市政に対する一般質問を行ったほか、市長提出議案17件、議員提出の意見書3件、請願4件を審査し、それぞれ掲載のとおり決まりました。

市政の内容を聞く



3~7ページは、本会議での一般質問と答弁をまとめました。

問 県営屋内プールの建設候補地は、市として既に長岡操車場地区に決定し、県にも正式に申し入れてあるのに、このたび第二の候補地として悠久山公園拡張案が出てきた。

その理由は、用地取得費が三十一億円に對し十四億円で、財政負担が少ないということであるが、もし悠久山地区に決定した場合、新たに地権者の同意が必要になるとか、周辺整備や雨水排水対策が必要になり、事業費がかさむ可能性があるなどの問題点があり、中心部の利便性

なども考えると、やはり操車場地区の方がよいのではないかと思うがどうか。

答 確かに操車場地区は、中心部に近いというメリットはありますが、今の非常に厳しい財政状況からして、三十一億円を一般財源から捻出する余裕はないという問題があります。

一方、悠久山公園を拡張し、都市公園等整備事業を活用した場合、用地取得費に三分の一の補助が得られると同時に、起債も認められ、一般財源が現在の試算では二億円台で済むという

ことは、財政的に非常に魅力的であると思っています。

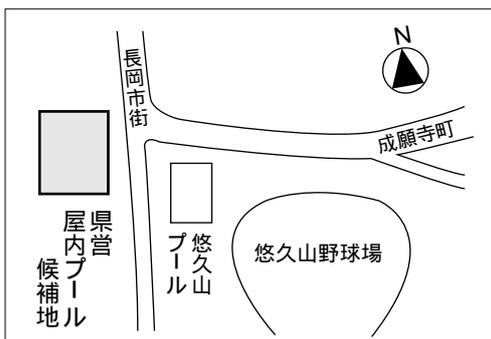
それぞれ一長一短があり、今後、両案についてさまざまな角度から検討する必要があると考えています。

問 県営屋内プールが悠久山地区に決定した場合、操車場地区は、どのように利用する考えか。また、操車場地区は現在、長岡地域土地開発公社が所有していることを考えると、早急にご利用計画を立てる必要があると思うがどうか。

答 操車場地区の土地利用はまだ方向性が見える状況ではありませんが、防災機能を備えた市民が憩える公園にしてほしいという要望や、国の出先機関を

移転して合同庁舎をつくるというシビックコア構想もありますので、それらを考慮しながら、できるだけ早い時期に経済波及効果が見込まれる土地利用計画を立てる必要があると考えています。

県営屋内プールの建設はどこへ



12月定例会では、13人の議員が一般質問を行いました。

- 五 井 文 雄
 - ・県営屋内プールの建設候補地について
- 恩 田 正 夫
 - ・第二次新長岡発展計画後期基本計画の議決権について
 - ・下水道光ファイバー事業の諸課題について
- 伊 部 昌 一
 - ・市長の政治姿勢と市政執行方針について
- 藤 田 芳 雄
 - ・交通バリアフリー法について
 - ・IT教育について
- 五十嵐 清 光
 - ・乗り合いバスの公的補助制度の拡大と充実について
- 酒 井 正 春
 - ・八方台休暇センターについて
 - ・成人式について
- 加 藤 一 康
 - ・スポーツ振興の諸施策について
- 小 林 成 治
 - ・平成12年度の財政見通しと平成13年度の予算編成方針について
- 家 老 洋
 - ・悠久山公園一帯の再整備について
- 笠 井 則 雄
 - ・第二次新長岡発展計画後期基本計画について
- 石 橋 幸 男
 - ・千秋が原南側部分の利用計画の変更について
 - ・市町村合併について
- 竹 島 良 子
 - ・介護保険について
 - ・教育行政について
 - ・長岡赤十字病院用地問題について
- 小 熊 正 志
 - ・情報化・国際化時代の教育について

市長就任一年を振り返った感想は

このため、市や外部関係団体の財政状況、活動状況を市政だよりなどで市民にわかりやすくお知らせするなど、徹底した情報公開を行うとともに、市民が自由な意見を言える窓口として、市民の声なんでも窓口を設置しました。また、普段着トークや移動市長室などを開催したり、市長への手紙にもすべて目を通して返事をしてきました。

この一年を振り返ってみると、市民ニーズの把握に努めたいという初心を貫徹することができたと感じています。

問 市長就任から丸一年が経過したが、この一年を振り返った市長の率直な感想は。

答 私は、市長就任当初から、市政に対する市民ニーズを徹底的に把握して、市民の心をつかむことに全力を挙げようと決心し、そのとおりやってきました。

市政だよりの「森市長の市政報告」廃止を

問 市政だよりは、行政情報を伝えるもので、市長個人の考えを伝えるものではないと思うので、「森市長の市政報告」は廃止すべきと思うがどうか。

答 「森市長の市政報告」は市長である私が自分の言葉で市政に対する方針を直接、市民に訴えかけるという企画で、すべて私が執筆しています。決して名前を宣伝しようなどという気持ちはありませんし、名前を明記するのは、私が直接筆をとっていることを明らかにし、顔の見える親しまれる広報にしたいからです。

また、市民からも、私の名前ではなく、内容そのものを見て、良し悪しを判断してもらっていると確信しています。

このコーナーについては、多くの市民から楽しみにしているという声をもらっていますので、今後も私の考え方がより明確に伝わるように努力していきたいと考えています。



千秋が原南側部分の土地利用に対する考えは

問 千秋が原南側部分の土地利用については、昭和五十二年に長岡市と土地所有者の室町産業との間で覚書を締結し、「公益性の強いものを主体に計画し、その利用計画の決定に当たっては、事前に市に協議のうえ同意を得る」ことになっている。

このたび、土地所有者から、緩衝緑地をなくし、代わりに公園と調剤薬局を設置したいとする変更計画が出され、市は、議会でも疑問の声がある中、これに同意を与えたが、その考えはどうか。

答 千秋が原南側部分の土地利用については、覚書の趣旨を尊重することは当然のことながら、市民の理解が得られるものを基本に対処していきたいと考えており、そのとおりに実施しているつもりです。

今回の土地利用計画の変更は、線的な緩衝緑地の位置を移動し、多くの市民が利用しやすい面的な形状の公園として利用できるようにしたもので、緩衝緑地については、周辺にハイブ長岡、千秋が原ふるさと森、長岡赤

十字病院の駐車場が立地し、計画上の意味がなくなつたと考えています。

また、長岡赤十字病院の近くに調剤薬局を開設することは、患者の利便性が高まり、地域全体の公益につながるものと考えています。

長岡赤十字病院の用地売買に対する市の考えは

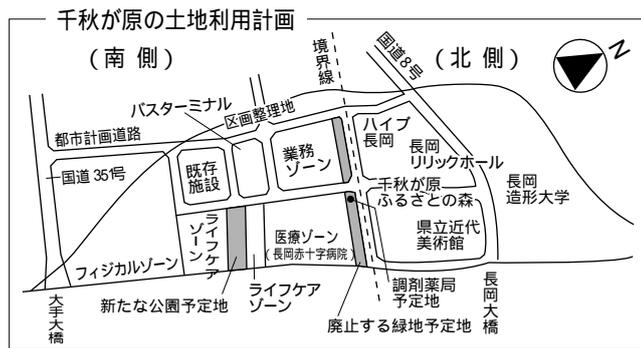
問 千秋が原南側部分にある長岡赤十字病院の用地は、現在、借地であり、病院と土地所有者との間で売買に向けた話し合いが行われているようである。

しかし、売買価格は三十億円とも言われており、土地所有者に暴利を得させるものである。

長岡赤十字病院は、中越地区の基幹病院であり、長岡市からも二十五億円建設補助金を出した公共的病院なので、市が千秋が原北側部分を譲り受けたときの計算式で売買されるよう、市が仲介人としての役割を果たしてほしいがどうか。

答 長岡赤十字病院は、当初、売買により用地を取得し、病院を建設する予定でしたが、用地の一部に裁判で係争中の土地があったことから、当分の間、賃借することになり、病院と土地所有者から、賃借料や売買価格について市から仲介してもらいたい旨の要請があり、仲介役を引き受けたものです。

売買価格については、あくまでも当事者間の話し合いで合意するのが望ましいと考えており、当事者間の話し合いで合意に達しない場合、市が双方の話を十分聞いて調整に努めたいと考えています。



第二次発展計画後期計画 大型事業の見直しを

問 現在策定を進めている第二次新長岡発展計画後期基本計画では、西部丘陵地整備や信越本線連続立体化などの大型公共事業の大胆な見直しが必要と思うかどうか。

答 厳しい財政状況の中で、現実的には多くは実施できないわけですが、大型公共事業の中でも当然必要なものは実施していかねばならないと考えています。

どれだけ市民生活の向上に貢献できるかに視点を置き、生活密着型の施設整備への転換を図りながら、行政の継続性という点も考慮した中で事業を厳選し、市政を推進していきたいと考えています。

問 後期基本計画では、財源不足に対応し、未利用市有地の財産処分を考えているようであるが、その内容は、

答 現在、市では、都市計画

基本計画も 条例で議決事項に

問 第二次新長岡発展計画の基本構想は、地方自治法により議会の議決事項となっているが、基本計画についても条例で議決事項に追加すべきと考えるかどうか。

答 議会で議決すべき事項は、地方自治法では極めて限定的に定めており、条例により追加できる議決事項についても、同様に限定的なものであると理解しています。

問 今回策定する後期基本計画は、七年度に議決された基本構想に基づいて、十三年度から十七年度までの五年間の具体的な行政運営計画を定めるものですので、議決事項にはなじまないのではないかと考えています。

しかし、後期基本計画は、当市の今後の政策を決定する極めて重要な計画ですので、今後も

議員に十分説明して、理解を得た中で策定していくことに変わりはありません。

新年度予算編成に どう臨む

問 今年度予算は、市長就任直後の予算編成であったのに対し、

新年度予算は、

就任後一年を経過したので、森カラーが打ち出せると思うが、予算編成にどう臨むのか。

答 今年度予算は、就任直後で、新規施策をつくり、育て上げるためには、十分な時間的余裕がない中での予算編成でしたが、市政改革の第一歩と位置づけ、改革への基礎づくりを目指した予算としました。

新年度予算は、現在策定中の後期基本計画の初年度として、計画の着実な推進を図ること、財政の健全化に努めるとともに、事務事業評価を踏まえ、効果的な事業展開を行うこと、市民の

知恵を生かした行政改革をさらに推進することという基本方針で取り組んでおり、改革の方向をより確実なものにしていきたいと考えています。

水道料金と 下水道使用料の 値上げをやめよ

問 新年度予算では、水道料金と下水道使用料の値上げを考えているようであるが、市民生活が厳しい中で値上げは行うべきでないと思うかどうか。

答 当市の水道料金は、昭和五十六年七月の改定以来、消費税の転嫁は別として、企業努力により、今日まで十九年間据え置いてきました。しかし、現在の水道財政は、企業債の元利償還や老朽施設の更新などの費用が増大し、新年度には財源不足が生じる見込みです。今後、

より一層の企業努力に努めますが、給水サービスの低下を招かないためには、近い将来、水道料金の改定はやむを得ない状況になっていることも事実です。

また、下水道使用料も、健全な事業運営を行うためには、近い将来の改定はやむを得ない状況です。

したがって、経営状況を分析

厚生会館の 地震対策は

問 厚生会館は耐震診断調査で、地震に耐える力が不足しており、改修・補強すれば利用できるといった結果が出たが、地震対策をどのように考えているか。

答 今回の調査で試算したところ、現在の厚生会館と同規模同機能の建物を新築するのに約二十二億円かかるのに対し、耐震を考慮した抜本的な改修・補強工事を行うのに約十二億円かかることとされており、これは費用対効果という面で現実的ではないと思われま。そこで、厚生会館をいつまでも補修しながら使用し続けるのではなく、数年使用し、再整備することの方が、耐震性に対する考え方が、

なお、この耐震診断調査は、冬期間の積雪を見込んで診断を行っており、積雪のない場合はその分安全性が高くなりますので、厚生会館の今後の方針を固め、動き出すまでの間、建物に負担となる積雪を小まめにおろして対応していきたいと思っています。

参加者が企画・運営する 成人式を

問 市長は、昨年五月の成人式に初めて出席して、どのような感想を持ったか。

答 全国の自治体が成人式に共通の悩みを抱えている中、今年度の成人式に出席して、新人は私が考えていた以上に整然と参加していたという印象を受けています。特に参加した七割以上の新成人が式典会場に入ったということ、ここ近年例がない状況であると聞いています。一部には会場に入らない人や、式に集中しない人がいるのも事



昨年5月の成人式で

実ですが、成人式を楽しみにして集まってくる新成人がいる以上、その新成人を祝い励ますのは当然のことであると思います。問 若者に喜ばれ、進んで出席したくなるような成人式にするため、新成人が自ら実行委員会を立ち上げ、自分たちで企画・運営する成人式を実施してはどうか。

答 新成人による実行委員会方式で実施しようとしても、実行委員会への参加者がなく、参加者があつたとしてもやる気がなく、最後まで実施してくれないというのが全国の自治体の共通の悩みであり、試行錯誤を繰り返している聞いています。

当市でも昭和六十二年から平成四年までの六年間、関係業界を含めた実行委員会による新成人を祝う会を実施しましたが、委員の引き受け手や参加者が少ないなどの問題から実行委員会は解散しました。成人式を新成人が自ら企画・運営することが望ましいことは同感ですので、そういう気概を持った新成人が現れることを心

から願っているところです。なお、今後も、新成人や関係者の意見を反映させ、改善を図りながら、成人式を開催していきたいと考えています。

特別養護老人ホーム さらに増床を

問 介護保険制度は本来、希望するサービスを受けることができるのが前提であるのに、当市の特別養護老人ホームはどこも満床であり、入所を希望しても何年先になるかわからないような状況である。十三年四月には八十床増床の予定であるが、今後さらに増床が必要だと思うがどうか。

答 特別養護老人ホームの入所希望待機者数は、介護保険制度が施行された四月以降、若干増加の傾向を示しており、九月末現在で三百二十九人となっています。今後の待機者数については、

既存の施設への入所が見込まれる人、中途で状況変化などから入所を取り消される人、さらに現在、渡沢町に建設中の特別養護老人ホーム岡南の郷に入所される人などを差し引くと、今年度末には百数十人になるのではないかと予測され、今後一、二カ所程度の特別養護老人ホーム

市町村合併は 慎重に

が必要になる可能性が出てくると予想しています。今後の計画については、多少時間をかけて推移を見守り、十二年三月に策定した高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の三年ごとの見直しに合わせて、市民ニーズに対応していきたいと考えています。

問 今日、平成の大合併が叫ばれているが、これは地方分権をかけ声とした、国による市町村合併の押しつけである。自治体行政の本来の役割から考えると、経済的な面から見れば広域の方が効率的であるが、最も重要な民主主義、住民参加の面から見れば、狭域の方が住民の利益に合致すると思う。

中で、広域的に取り組んでいかなければならない課題も多くなり、中越地域の中心都市として果たすべき当市の役割もそれにつれて大きくなっているのも事実であり、今後合併は避けて通れない問題であると認識しています。

市町村合併に対する市長の考えはどうか。

しかし、合併は関係市町村の双方がこれからのよりよいまちづくりのために必要だと判断したときに初めて成立するものであり、合併に至るまでには地域住民を主体としたそれぞれの市町村の自主的な判断が必要なこととは当然であると考えています。

答 現在、自治省が推進している市町村合併は、一定規模の人口と行財政基盤を持つことによつて、地域のことは地域で解決していくべきであるという背景があると理解しています。現実的にも地方分権が進み、都市間競争が激しくなってくる



光ファイバー事業の 推進に対する考えは

問 I T (情報技術)の発達、経済構造や市民生活に質的な変化をもたらすものであり、当市でも、下水道管に光ファイバーを敷設し、情報通信基盤を整備する検討が進められていく。しかし、政府のI T基本戦略はまだ不透明な部分が多く、県の方針も当市の整備手法とは大きく異なっている。それらを見きわめながら対応していく必要があるのではないか。

答 政府のI T戦略会議・I T戦略本部がまとめたI T基本戦略では、五年以内に、三千万世帯が高速インターネット網に、一千万世帯が超高速インターネット網に常時接続できる環境の整備を目指す。超高速インターネット網の整備は、まず大都市部が中心となり、地方と大都市部の情報格差がますます拡大するので

はないかと懸念されます。一方I Tの分野は地域間競争でありインフラ整備を先行的に実施したところが大きなメリットを受けると言われています。したがって、超高速インターネット網の整備に、一刻も早く地方自らが努力していくことが重要と考えています。

また、下水道管への光ファイバーの敷設は、下水道の高度管理として活用することで、投資的にも無駄になるわけではありませんが、当市の下水道普及率が先人の努力により一〇〇%に近いことや、施設整備に要する経費の二分の一に国の補助金を充てられることは、確かなメリットであると考えています。

問 下水道管への光ファイバーの敷設は、一メートル当たり三万円かかるが、例えば地上方式で整備するとか、N T Tやケーブルテレビの回線を利用するなど、もっと安い方法もあるのではないか。

答 下水道光ファイバーを主体とした自設方式以外の、他の事業者の回線の借り上げ方式やそれとの併用である混合方式のメリットやデメリットについては、現在検討を進めており、案件の整ったものは積極的に採用したいと考えています。



八方台休暇センター

八方台休暇センターが 果たしてきた役割は

問 八方台休暇センターは、行財政改善推進計画で、平成十三年度に廃止されることになっているが、これまで八方台休暇センターが観光面、教育面において果たしてきた役割をどのように認識しているか。

答 八方台休暇センターは、昭和三十七年の開館以来、すばらしい自然環境に恵まれ、安く泊まれる国民宿舎として親しまれてきました。特に建設当初は近代的な設備を備え、市街地を一望できる中越地区の観光拠点として、県内外の大勢の方から利用されました。近年では、施

設の老朽化などから利用者が減少していますが、開館以来延べ約百万人から利用されました。また、八方台休暇センター及び周辺の八方台いこいの森は、野外レクリエーション施設として、小・中学校の遠足や子供会の自然体験活動、東山の山開きなど、さまざまな場面で活用されています。

このように、八方台休暇センターは、観光施設として、また市民の体験学習や健康増進活動において、十分その役割を果たしてきたと考えています。

問 八方台休暇センターは市内を一望できる素晴らしい場所であり、子供たちが自分のふるさとを見つめるのに非常に良い場所なので、青少年の体験学習施設として利用してはどうか。

答 八方台休暇センターを青少年研修センターとして利用することにについては、十三年度に予定している耐久度調査の結果を踏まえ、冬期間利用できない点や、青少年団体のニーズなどもあわせて検討していきたいと考えています。

議員提出のもの
意見書

・ 仕事と家庭の両立支援施策拡充のための育児・介護休業法の改正に関する意見書

・ ミニマムアクセス米の大幅な輸入縮減等に関する意見書

書

・ 輸入野菜等の増加に対する緊急輸入制限措置の発動に関する意見書

市長提出のもの

一部改正された条例

・ 議会の議員その他非常勤の職員公務災害補償等に関する条例等

・ 市営住宅条例

・ 火災予防条例

・ 市職員の給与条例



議場で

12月定例会で
決まった案件

情報化・国際化時代に 対応した教育を

問 情報化・国際化時代の二十一世紀を生きる子供たちにとって、IT教育は重要である。

答 現在、コンピュータ教室におけるコンピュータの整備とインターネットの接続を年次計画で進めており、それが十三年度で完了する計画ですので、その後、各教室への整備を進めていきたいと考えています。

問 インターネットの接続が完了し、外国との交流が日常化



小学校でのパソコン授業

すると、それに対応する英語能力が課題となる。

英語能力を向上させるため、留学生などの在住外国人の協力を得て、インターネット上で英会話教室を実施してはどうか。

答 当市では、小学校の長岡の人材教育に英語指導を導入したり、外国語指導助手を配置したりして、英語能力の向上に努めています。

提案の英会話教室については、インターネットの整備に合わせて、協力できる外国人や留学生の発掘も含め、活用のある方を検討したいと思います。

また、現在、ザ・プライスの空きビルを活用した国際交流センターを計画していますが、留学生と児童・生徒との交流の場としても整備したいと考えています。

IT講習の 実施方法は

問 IT普及及国民運動の一環として、当市でもパソコン初心者を対象にしたIT講習を実施

する予定であるが、いつからどのように実施するのか。

答 三月末までに会場や講師の確保、パソコン機器の整備などをを行い、四月以降でできるだけ早い時期に実施したいと考えています。

会場については、小・中学校や教育センターのほか、新たにパソコン機器を整備する中央公民館と青少年文化センター、さらに民間のパソコン教室などを予定しており、二十人規模の講習を三百七十一講座、計七千四百人を対象に無料で実施したいと考えています。

高齢者 障害者にも ITの普及を

問 ITの普及を進める場合とかく取り残されがちな高齢者や障害者に対しても、積極的にIT教育を行ってほしいがどうか。

答 高齢者については、中央公民館にパソコンを整備し、高齢者大学、さわやか大学などの中でパソコン講座を開催し、気軽にパソコン技術が習得できるようにしたいと考えています。

障害者については、現在、障害者生活支援センターやリハビリセンター王見台などでパソコン講習を行っています。障害者の場合、障害の状況によってパソコン機器が異なり、多くの課題がありますが、今後、より一層これらの事業を充実していきたいと思えます。

基礎・基本を 重視した教育を

問 授業がわからない子供の増加や不登校などの問題がある中で、長岡の人材教育の推進よりも、基礎・基本の学習に力を入れるべきだと思いがどうか。

答 新しい教育の方向の中で追求されるべき質の高い教育は、すべての子供たちに基礎・基本を習得する機会を保障するとともに、卓越した才能を伸ばすものでなければならぬと考えています。

長岡の人材教育は、あくまで基礎学力を土台とし、そのうえで自らの意思で好きな分野の活動や学習に参加し、他校や異学年の児童・生徒と交流することにより、社会性や主体性を伸ばす教育であり、今日的課題に適合するものと考えています。

教育委員会委員の 選任に同意

12月2日の本会議において、次の方を選任することに同意しました。

- ・教育委員会委員
原 信一(再任)
- 川崎6丁目7850番地

- ・ 補正予算
- ・ 12年度一般会計2件
- ・ " 国民健康保険特別会計
- ・ " 下水道特別会計2件
- ・ " 介護保険特別会計
- ・ " 水道事業会計
- ・ 決算
- ・ 11年度一般会計・特別会計
- ・ " 水道事業会計
- ・ 契約の締結
- ・ 長岡二ユータウン西線整備事業の変更
- ・ 長岡二ユータウン住区幹線3号整備事業の変更
- ・ 財産の取得
- ・ 小学校教育用情報機器一式人事
- ・ 教育委員会委員の選任
- ・ その他
- ・ 町(字)の区域及び名称の変更
- ・ 市道路線の認定及び変更

スポーツの振興を図れ

問 スポーツは生活に欠かせない文化であり、その振興は、教育や福祉などあらゆる分野に有効な方策であると思います。体育協会では、市民の関心の高いスポーツイベントの誘致・開催や各種スポーツ教室の運営を通じてスポーツ人口の増加に取り組んでいるほか、県チャンピオンの倍増を目標に、競技力の向上を進めており、その成果は着実に上がっています。

また、二巡目の新潟国体に向けて、今年度から十年間で段階的に種目を絞って選手強化を図

問 少子化による部活動の衰退、子供たちのスポーツ離れと体力低下が進む中、スポーツの幅広い振興が重要課題となつている。体育協会を財団化して、五年が経過しようとしているが、これまでのスポーツ振興に対する取り組みと成果はどうか。



親子体育教室

答 スポーツは生活に欠かせない文化であり、その振興は、教育や福祉などあらゆる分野に有効な方策であると思います。体育協会では、市民の関心の高いスポーツイベントの誘致・開催や各種スポーツ教室の運営を通じてスポーツ人口の増加に取り組んでいるほか、県チャンピオンの倍増を目標に、競技力の向上を進めており、その成果は着実に上がっています。

また、二巡目の新潟国体に向けて、今年度から十年間で段階的に種目を絞って選手強化を図

る事業にも取り組み始めました。問 厳しい財政状況の中、今後、スポーツ施設の新設は難しいと思う。そこで、せめて陸上競技場や野球場に夜間照明を設置したり、既存施設のグレードアップを計画的に進めてほしいがどうか。

答 既存の施設は全体的に老朽化が進んでおり、財政状況が厳しい中、安全面の確保を最優先に維持補修を実施してきました。今後、市民から活用されている施設、求められる施設に重点を置いて、必要な整備を実施したいと考えています。

夜間照明の設置については、利用者や各競技団体の意見を参考に、必要性を検討のうえ、施設近隣住民の理解を得ながら進めたいと考えています。

悠久山公園一帯の再整備を

問 悠久山公園は、先人がつくった長岡の誇りである。これを再認識し、もっと気軽に、楽しく、多くの人から利用してもらえよう、既存施設も含めて再整備してほしいがどうか。

答 悠久山公園は、公園としての素晴らしさもさることながら、市民がつくって市に寄附をしたという経緯が大変貴重であり、もっと再評価してもよいのではないかと思います。

公園については、悠久山公園整備計画に基づき、平成元年から八年までに総合博物館を除いて再整備しましたが、ベンチャテーブルの増設、松山周辺の整備、パンフレットの作成、郷土史料館や小動物園の解説方法などについて検討していきたいと考えています。

問 総合博物館の建設計画はどうなったのか。

答 総合博物館の基本構想策定から十年が経過し、県立歴史博物館もオープンするなど、博物館建設を取り巻く情勢が大きく変化しているため、基本計画を見直すことにしています。

見直しに当たっては、今の財政状況からして厳しい事業の取捨選択が求められていますので、第二次新長岡発展計画後期基本計画の中で、博物館、資料館のあり方について総合的な検討が必要だと考えています。

問 老朽化が進む、老人福祉センターお山の家の建て替え計画はどうなっているのか。

答 所有者の社会福祉協議会でも、民間からの補助金の交付見通しなど条件が整えば、早い時期にリフォームする方向で設計に着手したいと考えているようです。



悠久山公園

詳しくは会議録を

本会議、委員会の会議録は、市役所の議会図書室、市民情報ラウンジ、情報公開コーナー、各市立図書館、公民館に備えてありますので、ご覧ください。

なお、12月定例会の会議録は、2月下旬に出来上がる予定です。



政府に意見書を提出

ミニマムアクセス米の大幅な輸入縮減等に関する意見書

我が国の米については、ウルグアイ・ラウンド合意で関税化を行わない特例措置を選択しましたが、1998年12月、関税措置への切りかえを選択したことにより、ミニマムアクセス米の輸入量は特例措置を継続した場合よりも

乗り合いバスの 公的補助の拡充を

問 マイカー時代を迎え、乗り合いバス利用者は大幅に減少し、バス事業者は辛うじて運行を維持している状況である。

民間である以上、企業経営が成り立たない路線を廃止するのはやむを得ないことであるが、生活路線は確保する必要がある。このため、生活路線を認定する

基準を定め、赤字分を公的補助していくべきと考えるがどうか。

答 当市の政策上必要なバス路線については、既にバス事業者が赤字分を補助しています。それ以外の生活路線に対して公的補助を行うかどうかは、単に赤字であるから補助をするというのではなく、当市の政策上必要な路線であれば、今後とも赤字分について補助していき

いと考えています。

問 第二次新長岡発展計画後期基本計画に、バス利用を促進すると明記してあるが、その具体策は。

また、観光バスや送迎バスへの駐車場整備については、どのように考えているのか。

答 バス利用の促進策としては、駅周辺地区と川西地区の公共・公益施設との連携を強化するため、九年九月から市内循環バスを約二十分間隔で運行しており、その赤字分は当市で負担しています。また、都心の活性化とバス利用促進を図るため、お買物バス券の補助、バス待合所の設置補助、高速バスの乗り継ぎ駐車場の整備及び地元要望に対する路線バス運行時間の調整などを行っています。

観光バスや送迎バス用の駐車場整備については、現在、長岡駅周辺で市有地などを含め検討を進めています。なかなか適地が見つからず、計画が進んでいない現状ですので、今後調査・研究していきたいと考えています。



市内循環バス「くるりん」

バリアフリー化 基本構想の早期策定を

問 高齢者

や身体障害者が公共交通機関を利用する場合の利便性と安全性の向上を促進するため、交通バリアフリー法が十二年十一月に施行された。

市町村ではこれを受け、総合的かつ具体的な基本構想を策定できているが、当市の

対応はどうか。

答 当市では、この法律が施行される以前から、長岡駅周辺のバリアフリー化には積極的に取り組んでおり、長岡駅には既にエレベーターなども設置されています。また、周辺道路においても、高齢者や身体障害者も含めた地域住民による交通安全総点検を実施した中で、バリアフリー歩行者空間ネットワーク整備などを実施しています。

しかし、バリアフリー化を総合的、効率的に進めるためには、基本構想の策定は必要不可欠で

あると思いますので、できるだけ早い時期に策定したいと考えています。

問 長岡駅地下道の階段のスロープ化や駅周辺の放置自転車対策の問題などにも力を入れるべきと考えるがどうか。

答 県の福祉のまちづくり条例では、スロープの勾配などについて一定の基準を設けており、現在の駅前広場にはその基準を満たして改造するスペースがないことから、地下道に至る階段のスロープ化は難しいと考えています。

放置自転車対策については、昨年度からアーケード下の歩道上に長時間駐車している自転車の利用者に対し、既存の駐輪場を利用してもらうよう、四月から十月まで毎週一回呼びかけを実施するとともに、四月から十一月まで毎日歩道上の自転車の整理整頓とも実施してきました。なお、第二次新長岡発展計画後期基本計画の主要事業には、現在の市営大手口駐車場の北側に、新たに一千台規模の駐輪場の建設計画を盛り込んでいます。



軽減されました。

一方、ウルグアイ・ラウンド合意の際、米のミニマムアクセス導入に伴う転作強化は行わないことが1993年12月に閣議了解されましたが、外国産米が主食用に供給された場合は、その分の国内産米を主食用以外に回すことで影響が出ないこととなっているにもかかわらず、全体的な国産米の需要減と過剰在庫のもとで、需要側と供給側とが結びついたSBS取引を中心に国産米の需給に影響を与えている。また、大量のミニマムアクセス米が加工用に仕向けられているため、国産米が行き場を失い、安い価格のまま主食用に仕向けられているなどの問題が顕在化しており、閣議了解が実効性を持たなくなってきたので、次の事項を実現されるよう要望します。

- ・ 次期WTO交渉において、制度の改善を図り、ミニマムアクセス米の大幅な縮減を実現すること。
- ・ 国による一元輸入と輸入米の管理、マークアップと高率の二次関税の組み合わせにより、総合的な国境措置を断固維持することなど。

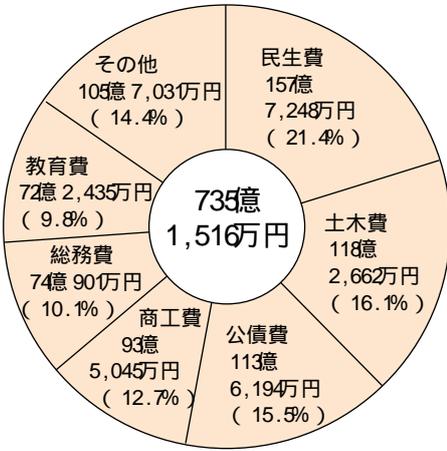
平成11年度決算を認定

十一月八日から十日までの三日間、決算審査特別委員会が開催され、平成十一年度一般会計・特別会計及び水道事業会計決算の審査が行われた後、十二月十二日の本会議において一党派から賛成、一党派から反対、一党派から一般会計のみ反対の討論がありました。採決の結果、いずれも賛成多数で提出のとおり認定されました。決算額と討論の概要は次のとおりです。

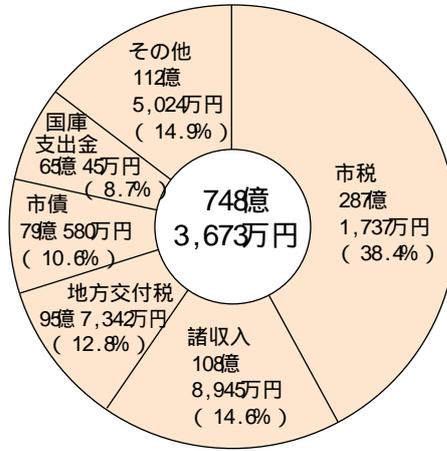
一般会計

13億2,157万円の黒字

[歳出]



[歳入]



翌年度へ繰り越すべき財源2,528万円を差し引いた実質収入(黒字額)は12億9,629万円です。

特別会計決算(支出済み額)

国民健康保険	100億 1,185万円
と畜場	5億 6,217万円
下水道	116億 5,558万円
卸売市場	8,970万円
スキ一	1億 9,905万円
駐車場	3億 55万円
老人保健	172億 1,741万円
地域振興券	7億 7,599万円
水道事業	68億 3,763万円



賛成

極めて厳しい財政状況の中、地域経済の活性化、介護保険の実施体制の確立をはじめとした福祉・医療の充実、行政改善の推進、環境にやさしく災害に強いまちづくり、教育・文化の向上、都市機能の充実と交通ネットワークの整備の重点施策を積極的に実施し、特に景気対策の拡充や行財政改善を積極的に推進したことを高く評価する。

今後、新たな時代の要請に対応できる効率的な行政運営と市民の要望に十分こたえられる行財政体制の確立を要望し、賛成する。

討論

反対

深刻な不況のもとで景気対策特別融資の継続、長岡駅へのエレベーターの設置、リサイクルプラザの建設など、積極面があったことは評価する。しかし、長岡ニュータウン廃棄物運搬用パイプラインの建設を続けていること、不況の中で行財政改善推進計画の名のもとに文化・スポーツ施設などの使用料を値上げしたこと、教育予算の削減が古くなった校舎の改築を遅らせていること、水道料金などに消費税を転嫁していることなどの問題点があるため、反対する。

輸入野菜等の増加に
対する緊急輸入制限
措置の発動に
関する意見書

我が国では、食料自給率向上に向け、農業振興に取り組んでいます。WTO体制下における規制緩和等により農産物輸入が急増し、野菜等の価格が長期低迷しており、このまま放置すれば、農家経営は悪化の一途をたどり、農民生産意欲の減退から食料自給率がさらに低下することが予想されます。

また、食料・農業・農村基本法のもとで、農業経営の維持・発展による活力ある農業の振興は、当市の経済の安定と市民の健康維持を図る上で不可欠なことであり、安全な食料の安定供給を求める市民共通の願いでもあります。下記の事項を実現されるよう要望します。

・近年、中国等からの輸入野菜等が急増し、重点品目であるネギ、里芋、シイタケ等の市場価格が大幅に低迷していることから、速やかに野菜等に対する一般セーフガードを発動する手続きを行うことなど。

市議会の開催状況を お知らせします

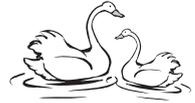
(平成12年1月～12月)

会議名	日数	一般質問者	傍聴者
本会議	定例会	43	233
	臨時会	—	6
合計	14	43	239

会議名	日数	傍聴者
常任委員会	総務委員会	9
	文教社会委員会	7
	産業環境委員会	3
	建設委員会	9
特別委員会	克雪・防災対策特別委員会	0
	長岡ニュータウン建設促進特別委員会	0
	長岡東西道路整備推進特別委員会	0
	拠点都市地域整備促進特別委員会	0
	決算審査特別委員会	1
議会運営委員会	0	
協議会	議員協議会	—
	委員協議会	—
合計	73	29

案件	件数
市長提出の議案	103
議員提出の議案	12
請願	10
陳情	11
合計	136

請願



採択されたもの

- ・育児・介護休業法の改正、仕事と家庭の両立支援施策の拡充に関する請願

日本労働組合総連合会
新潟県連合会会長
滝沢 剛

・ミニマムアクセス米の大幅な輸入縮減等に関する請願

長岡市農業協同組合
代表理事組合長
大川 長一

・輸入野菜等の増加に対する緊

急輸入制限措置の発動に関する請願

長岡市農業協同組合
代表理事組合長
大川 長一

継続審査となったもの

・青少年健全育成法の制定に関する請願

教育環境を考える県民の会代表
錫村 良章



陳情



報告されたもの

・私立幼稚園補助金等に関する陳情

長岡市私立幼稚園協会
会長
山田 イサホほか

・国営造成施設管理体制整備促進事業に関する陳情

信濃川左岸土地改良区理事
徳茂 徳一ほか

・北朝鮮に拉致された日本人の早期救出に関する陳情

横田めぐみさん等被拉致日本人救出新潟の会会長
小島 晴則

・大積地区への産業廃棄物埋立処分場新設反対に関する陳情

魅力ある大積を創る会長
近藤 善彦

・教科書採択の公正・適正化に関する陳情

新潟県高等学校教育正常化推進会議会長
星野 新一郎



仕事と家庭の両立支援施策拡充のための育児・介護休業法の改正に関する意見書

昨年、我が国の合計特殊出生率は1.34となり、過去最低を更新しました。このまま少子化が続けば、我が国の経済・社会に深刻な影響を及ぼすことが懸念されており、その対策が急務となっております。とりわけ、少子化対策で重要と考えられているのは、仕事と家庭の両立支援施策であり、代表的なものとして育児・介護休業法があります。法の施行状況から見ると、男女がともに仕事と家庭・育児を両立するにはまだ多くの課題が残っているとわがざるを得ませんので、次期通常国会において、育児・介護休業法を次の事項を含む「仕事と家庭の両立支援法（仮称）」に抜本的に改正されるよう要望します。

- ・育児・介護のための短時間勤務制度の拡充
- ・子供・家族看護休暇制度の新設
- ・男性の育児休業取得促進策など

市議会活性化へ向け 議長に答申 市議会活性化検討委員会

長岡市議会では、市議会の一層の活性化を図るため、議長の諮問機関として「市議会活性化検討委員会」を設置し、「議員の審議会等への参画について」「会議の市民向けケーブルテレビ放映及びFMコミュニティ放送について」の二項目について、精力的に検討を重ねてきました。

この結果、次の事項を十分尊重され、市議会の一層の活性化に取り組むよう、十一月一日、議長に対し、「市議会活性化に関する答申書」を提出しました。議員の審議会等への参画について

執行機関の附属機関である審議会等には、法令等で定めるものを除き、原則参画しないこととする。ただし、一部事務組合、外郭団体等への参画については、当市議会だけの判断で結論を出すことはできないため、今後の課題とする。

なお、平成十三年四月一日から実施するものとし、同日以降に任期が満了するものから順次、参画しないものとする。

会議の市民向けケーブルテレビ放映及びFMコミュニティ放送について
本会議の市民向け中継については、ケーブルテレビによる放映やFMコミュニティ放送といった手法を活用しながら、大いに公開していくべきである。

十一月十六日、当市議会は、森市長に対し、議員が本来の議員活動である議決の前に執行機関の政策形成過程の場である各種審議会等に参画することは好ましくないため、法令等で定めるものを除いては原則参画しないこととする旨を申し入れ、当市議会の意思を十分くみ取るよう、要望しました。



森市長に申し入れをする櫻井議長

会派別の電子メールのアドレスができました

市議会の会派別の電子メールアドレスができましたので、ご案内します。

各会派へのご意見、ご要望は次のアドレスへどうぞ。
なお、市議会ホームページからでもアクセスできます。

- 市民クラブ
shimin-a@city.nagaoka.niigata.jp
- 民成クラブ
minsei@city.nagaoka.niigata.jp
- 日本共産党長岡市議会議員団
najcp@city.nagaoka.niigata.jp
- 政和クラブ
seiwa@city.nagaoka.niigata.jp
- 公明党
komeito@city.nagaoka.niigata.jp
- 新政クラブ
shinsei@city.nagaoka.niigata.jp
- 新風クラブ
shinpuu@city.nagaoka.niigata.jp

市議会を 傍聴してみませんか



本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。お気軽においでください。

なお、次の定例会は3月に開かれます。詳しくは議会事務局 ☎ 39-2244へどうぞ。

議会 日誌



- 11・8 決算審査特別委員会
- 10 9 " "
- 24 議会運営委員会
- 27 決算審査特別委員会
- 29 議員協議会
- 12・8 克雪・防災対策特別委員会
- 12 8 議会運営委員会
- 13 " "
- 12 月定例会本会議 (招集日)
- 14 (2日目)
- 14 文教社会委員会
- 15 文教社会委員協議会
- 18 建設委員会
- 19 建設委員協議会
- 21 産業環境委員会
- 21 総務委員会
- 21 総務委員協議会
- 12 月定例会本会議 (最終日)
- 総務委員会
- 文教社会委員会
- 建設委員会

